第63回大会プログラム (概要版)

	時間	A会場 (5B11教室)	B会場 (5B12教室)	C会場 (5B21教室)	S会場 (1E11教室)	ポスター会場 (峰ケ丘講堂)				
	8:30		プラザ)							
	9:30~	一般講演	一般講演	一般講演	閉場	ポスター掲示				
	10:30	4題	4題	4題	[A] [9]	TOO IS IN				
			休憩(
	10:35~	一般講演	一般講演	一般講演	閉場					
	11:35	4題	4題	4題	1937-293					
			ポスター公開							
	12:00 ~ 13:00									
(¥										
3月28日(13:10 ~ 14:10		コアタイム (奇数版)							
"										
	14:20 ~ 15:50									
			休憩(10分)						
	16:00 ~ 16:35		ポスター公開							
	16:35 ~ 16:55									
	_			移動						
	18:00 ~ 20:00									

	時間	A会場 (5B11教室)	B会場 (5B12教室)	C会場 (5B21教室)	S会場 (1E11教室)	ポスター会場 (峰ケ丘講堂)		
	9:00							
	9:20 ~ 10:20		閉場		閉場	コアタイム (偶数版)		
	10:30~		閉場		ミニシンポジウム2			
	12:00		才 -杨		IPBES地球規模の評価報告書に もとづく外来生物の影響と対策			
(H			ポスター公開					
29日(金)	12:10 ~ 13:10							
3月								
	13:20~	一般講演	一般講演	一般講演	閉場			
	14:20	4題	4題	4題	141-50	l		
			休憩(5分)				
	14:25~	一般公演	一般講演	一般講演	閉場	ポスター撤去		
	15:25	4題	4題	4題	191-20	ハハノ 1版ム		
			休憩(5分)				
	15:30~	一般公演	一般講演	一般講演	閉場			
	16:45終了	5題	4題	4題				

ミニシンポジウム・一般講演プログラム(詳細版)

- ※発表者に〇を付しています。
- ※講演番号の下に*が付された発表は、ベスト講演賞の選考対象(若手による発表)です。

3月28	月28日(木)								
8:30					宇都宮大学農学部UUプラザ 受付				
		A会場(5B11教室)	座長		B会場(5B12教室)	座長		C会場(5B21教室)	座長
9:30		奈良県における水田畦畔の管理と植生 〇乾 未樹 ¹ , 小林 幹生 ² , 下野 嘉子 ¹ (¹ 京都大・院農学, ² 奈良県農業研究開発センター)		22	水田帰化雑草ナガボノウルシの熊本県における発生と生育特性 〇飯島 敏之¹,田浦 裕也¹,岡部貴紀²,枝尾 和真²,三浦 直也¹,南 赳彦¹,安藤 卓也¹(¹三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社,²熊本県経済農業協同組合連合会)		42 *	Effects of different weeding methods on the diversity of ground-dwelling organisms in organic tea gardens 〇ゴシャミ ゴラチャド, クンワ イソル ザング, 岩瀬 結子, 泉 真春,稲垣 栄洋(静岡大学)	
9:45	2	水田畦畔の草刈り管理または除草 剤使用管理による出現雑草の特 徴 〇大場 伸一 ¹ , 藤井 義晴 ² , 本林 隆 ² (¹ 大場技術士事務所, ² 東京農 工大)		23	ナガボノウルシの熊本県における 分布と、中・後期除草剤の効果 〇飯島 敏之¹、田浦 裕也¹、岡部 貴紀²、枝尾 和真²、三浦 直也¹、 江田 貞文¹、安藤 卓也¹(¹三井化 学クロップ&ライフソリューション株 式会社、²熊本県経済農業協同組 合連合会)		43 *	ナノセルロースを用いた雑草防除の可能性 〇中田 開之, 松田 早詠, 稲垣 栄 洋(静岡大・農)	
10:00	3	農業形態が畦畔植生等の広葉草本の花形態に及ぼす影響 〇伏見 昭秀、楠本 良延、北村 登志雄、Wari David(農研機構・西日本農研)		24	萌芽苗条の識別のための水田多年生雑草雑種サヤヌカグサ(仮称)の小舌と葉身の観察 〇森田 弘彦 ¹ , 渡邊 寛明 ² , 濱村謙史朗 ² , 保田 謙太郎 ³ (「元 公財日本植物調節剤研究協会, ² 公財日植調協会, ³ 秋田県立大学)			イタドリの表層施用が作物栽培および地表徘徊性生物に及ぼす影響 〇豊田 雄大, 西川 浩二, 稲垣 栄 洋(静岡大・農)	
10:15	4	茨城県と静岡県におけるハス田の 雑草相 〇早川 宗志 ¹ , 栗山 由佳子 ¹ , 竹内 佐枝子 ¹ , 長谷川 望 ¹ , 池田 浩明 ² (¹ ふじのくに地球環境史ミュージア ム, ² 農環研)		25 *	ヒエ属雑草の新しい分子生物学的 識別法とcpDNA型の解析 〇川又 栄美, 太田 健介, 定 由直 (住友化学株式会社)		45	ミクロフィブリルセルロース(MFC) と土壌処理剤を組み合わせた茶園 雑草の防除 〇稲垣 栄洋 ¹ , 松田 早詠 ¹ , 西川 浩二 ¹ , 田村 直之 ² , 杉村 裕介 ² (¹ 静岡大学, ² 日本製紙)]
10.05			1	ı	休憩(5分)				
10:35	5 *	南東北地域の露地野菜圃場における連作輪作履歴と雑草相の推移 〇木幡 裕介 ^{1,2} , 小林 浩幸 ³ , 浅井元朗 ¹ (¹ 農研機構・東北農業研究センター, ² 東京農工大連合農学研究科・生物生産科学専攻, ³ 宇都宮大・雑草管理教育研究センター)		26	千葉県北西部の手賀沼およびその流入河川におけるナガエツルノゲイトウおよびオオバナミズキンバイの発生状況 〇徐 錫元(元 協友アグリ)		46 *	イネ品種「日本晴」と「コシヒカリ」 背景における赤米遺伝子RcとRd が種子の越冬性に与える影響 〇高間 梨央, 田中 淳一, 今泉 智 通(農研機構)	
10:50	6	南東北地域の畑地にみられるイネ科オヒシバ属雑草とその倍数性 〇宮浦 理恵 ¹ , 齊藤 さくら ¹ , 福永 健二 ² , 浅井 元朗 ³ (¹ 東京農大・国際, ² 県立広島大・生物資源, ³ 農研機構・植防研)		27	茨城県県南地区の水稲本田内に おけるナガエツルノゲイトウ防除体 系の確立 第2報 本田内防除3年 目と新たな取り組み 〇雨宮 史典, 藤田 彩子, 山田 祐 司(協友アグリ株式会社)		47 *	輸出農作物に混入した野生イネ種子の検出技術の開発 〇大島 理暉, 星 風吹, 小林 浩幸, 赤坂 舞子(宇都宮大学 雑草管理教育研究センター)	_
11:05	7	畑地雑草オヒシバ(Eleusine indica) とE. africanaの種子形態と発芽特性の比較 〇宮浦 理恵, 前田 大輝(東京農大・国際)		28	茨城県県南地区の水田畦畔におけるナガエツルノゲイトウ防除体系の検討 〇雨宮 史典 ¹ , 山田 祐司 ¹ , 大谷 肇 ² (¹ 協友アグリ株式会社, ² 株式会社エス・ディー・エス バイオテック)		48	ゴルフ場におけるスズメノヒエの分布 の三浦豊, 湯山 将輝(丸和バイオケミカル株式会社)	
11:20	8 *	露地トマト栽培における段ボール 被覆による雑草管理と土壌環境 〇塚本 茉琳, 宮浦 理恵(東京農 大・国際食料)		29 *	茨城県県南地区での水稲栽培に おける雑草イネ防除対策の検討 〇雨宮 史典, 藤田 彩子, 山田 祐 司(協友アグリ株式会社)		49 *	HPLCによるジビエを対象とした残留クロピドール試験法の検討 〇平田 祥太郎 ¹² , 仲谷 正 ¹ , 山口 進康 ¹ , 星 英之 ² (¹ 地方独立行政法 人 大阪健康安全基盤研究所・衛 生化学部, ² 大阪公立大学・現代システム科学研究所)	

	休憩(25分)								
12:00 ~ 13:00	ランチョンセミナー(JCPA農薬工業会), 各種委員会 閉場								
	休憩(10分)								
13:10 ~ 14:10	ポスター会場(峰ケ丘講堂) ポスター発表コアタイム	(奇数版)							
	休憩(10分)								
14:20 ~ 15:50	S会場 (1E11教室) ミニシンポジウム1 侵略的な外来生物の防除現場と今後の展望 オーガナイザー: 吉村泰幸・嶺田拓也(農研機)								
	休憩(10分)								
16:00 ~ 16:35	S会場(1E11教室) 会員総会 学会賞授賞	式							
16:35 ~ 16:55	S会場(1E11教室) 受賞者講演								
18:00 ~ 20:00	懇親会 (ベルヴィ宇都宮)								

3月29	9日(金) 午前							
9:00	宇都宮大学農学部UUプラザ 受付							
9:20 ~ 10:20	ポスター会場(峰ケ丘講堂) ポスター発表コアタイム(偶数版)							
	休憩(10分)							
10:30 ~ 12:00	S会場 (1E11教室) ミニシンポジウム2 IPBES地球規模の評価報告書にもとづく外来生物の影響と対策 オーガナイザー: 下野嘉子(京都大学)・浅井元朗(農研機構)・早川宗志(ふじのくに地球環境史ミュージアム)・嶺田拓也(農研機構)							
	休憩(10分)							
12:10 ~ 13:10	昼休み(1時間)/各種委員会	S会場(1E11教室) ミニシンポジウム3 『雑草研究』投稿から掲載まで オーガナイザー: 浅井元朗(農研機構・和 文誌編集委員長)・和文誌編集委員会						

3月29	月29日(金)午後								
		A会場 (5B11教室)	座長		B会場(5B12教室)	座長		C会場(5B21教室)	座長
13:20	9	ヒエ属水田雑草幼植物の水中における伸長量と光補償点 〇吉岡 俊人 ¹ , 林部 皇太 ¹ , 田副 久仁子 ¹ , 田副 雄士 ¹ , 佐藤 隆史 ² , 中村 哲也 ³ 〔 ¹ 新潟食農大・食料産 業学, ² (有)中条農産, ³ 有機米デザイン(株)〕		30	九州地域における外来雑草メリケンムグラの分布に及ぼすダム貯水 湖斜面緑化の影響について 〇西脇 亜也、濱口 青空(宮崎大・農)		50	作用点変異型抵抗性イネ科雑草 に対し効力を有するシクロヘキサンジオンオキシム型ACCase阻害 剤に関する研究 〇神 義伸, 柘植 薫, 原田 俊幸, 大和 誠司(住友化学株式会社)	
13:35	10	水生ミミズ類の活動による植代前の土壌堆積速度と雑草発生量の関係 〇安達 康弘 ¹ , 松本 樹人 ¹ , 金田哲 ² , 浅見 秀則 ² , 小林 英和 ² (¹ 島根県農業技術センター, ² 農研機構・西日本農業研究センター)		31	外来雑草ナガエツルノゲイトウの 茎断片からの再生に光環境と葉の 有無が及ぼす影響についての基 礎的研究 〇植田 夏実, 井原 希, 嶺田 拓也 (農研機構・植物防疫研究部門)		51	シクロヘキサンジオンオキシム型 ACCase阻害剤の構造と難防除イネ科雑草スズメノカタビラに対する除草活性との相関 〇神義伸,柘植薫,池田源(住友化学株式会社)	
13:50	11	水田におけるドジョウの生息が雑草の芽生えの確立および成長に及ぼす影響 〇露崎 浩 ¹ , 樋熊 未来 ² (¹ 秋田県大・生物資源, ² 大潟村在住)		32	ナガエツルノゲイトウ防除向け遠紫外線光源の開発 〇内藤 敬祐 ¹ 、嶺田 拓也 ² 、井原希 ² 、植田 夏実 ² (¹ ウシオ電機株式会社, ² 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 植物防疫研究部門)		52 *	Ile1781Leu変異型ACCase遺伝子の累積効果 -フェスク類およびスズメノカタビラを用いたモデル研究 - 〇太田 健介, 神 義伸, 定 由直(住友化学株式会社)	
14:05	12	水田の秋耕時期の違いが雑草発生に及ぼす影響 —初冬直まき技術開発のための基礎研究— 〇稲垣 栄洋 ¹ ,望月 篤 ² ,下野 裕之 ³ (「静岡大学、 ² 千葉農林総研セ、 ³ 岩手大学)		33	移植水田で発生するナガエツルノゲイトウは有効な除草剤体系処理の2年間の連年処理で地下部まで防除できる 〇井原希 ¹ 、嶺田 拓也 ^{1,2} 、吉村 泰幸 ³ 、松橋 彩衣子 ¹ 、小荒井 晃 ¹ (「農研機構植物防疫研究部門、 ² 農研機構農村工学研究部門、 ³ 農研機構農業環境研究部門)		53 *	水田雑草タイヌビエで同定された 新規のACCase阻害剤抵抗性変異 〇久保 朋美 ¹ , 遠藤 真咲 ² , 横井 彩子 ² , 鈴木 倫太郎 ³ , 内野 彰 ⁴ , 岩上 哲史 ¹ (¹ 京都大・院農学, ² 農 研機構・生物研, ³ 農研機構・分析 研, ⁴ 農研機構・中農研)	
					休憩(5分)				
14:25	13 *	延 ³ , クンワ イソル ザング ¹ , 西川 浩二 ¹ , 稲垣 栄洋 ¹ (¹ 静岡大・農, ² 秋田県立大・生物資源, ³ 農研機 構)		34	Relationship between the mechanical weeding effect and leaf stage of <i>Monochoria vaginalis</i> in organic paddy rice 〇福田 モンラウィー, 高間 梨央, 嶺田 拓也, 今泉 智通, 小荒井 晃(国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構)		54	Investigating the mechanism of reduced herbicide-phytotoxicity induced by daimuron OHe Haohong ¹ , 守本 優希 ¹ , Liu Weitang ² , 倉田 康平 ³ , 岩上 哲史 ¹ (「京都大学, ² 山東農業大学, ³ 株式会社エス・ディー・エス バイオテック)	
14:40	14	スズメノカタビラの水田と路傍の集団における発芽特性の違いと遺伝的分化 〇福本 夏生, 下野 嘉子(京都大・院農学)		35 *	水田用自動抑草ロボット「アイガモロボ®」による雑草抑制効果と水稲生育への影響:第2報複数の生産者圃場での実証結果 〇浅見 秀則 ¹² , 中村 哲也³, 藤井宏美⁴, 川嶋 桂⁴(¹農研機構・西日本農業研究センター, ²農研機構・植物防疫研究部門,³有機米デザイン株式会社,⁴井関農機株式会社 夢ある農業総合研究所)		55 *	無人航空機散布によるシハロホップブチル乳剤のノビエおよびアゼガヤに対する除草効果と水稲への安全性 〇庭山 翔太¹, 菅野 博英², 宮田祐二³(¹コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社, ²宮城県古川農業試験場, ³ヤマハ発動機株式会社)	
14:55	15	宇都宮市および芳賀町の路面電車道におけるスギナの分布 〇吉村 優志(宇都宮ライトレール株式会社)	-	36	水稲有機栽培における直交機械 除草の除草効果 〇川名 義明, 今須 宏美, 国立 卓 生(農研機構・東北農業研究セン ター)		56 *	新規水稲用除草剤ジメスルファゼット(ベルダー®)の生物活性に関する研究(2) 〇宮崎隆雄,佐藤まきば,古橋孝将,石松純,藤田貴之,矢野哲彦,佐伯学(日産化学株式会社)	-
15:10	16	クローナル植物であるチガヤの集団内の個体差について 〇西脇 亜也 1 、東 建 Ω^2 、水口 亜樹 3 (1 宮崎大, 2 エスペックミック(株), 3 福井県立大)		37	水稲有機栽培における直交機械 除草の除草時期の検討 〇川名 義明, 今須 宏美, 国立 卓 生(農研機構・東北農業研究セン ター)		57	水稲除草剤一発処理剤の薬害発 生の諸要因 〇徐 錫元(元 協友アグリ)	-

15:30	17	Allelopathic Activity of Momilactones-Enriched Extract from Rice Bran ORayee Ramin, Tran Dang Xuan, La Hoang Anh (Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Hiroshima U.)	38	高解像度空撮画像と深層学習モデルによる大豆畑・飼料畑の難防除雑草の検出と侵入マップの作成〇渡邉 修 ¹ 、大段 秀記 ² (「信州大学農学部、2農研機構・九沖農研)		58 *	子実とうもろこし栽培におけるアトラジン水和剤の帰化アサガオ類に対する効果 〇戸澤 聖, 上舘 巧嵩, 眞鍋 陽 平, 青山 良一(全国農業協同組合連合会)
15:45	18	Variation of allelopathic momilactones A and B in commercial rice varieties and their potential for weed-suppressing effect OLa Hoang Anh ^{1,2} , Tran Dang Xuan ^{1,2} (「広島大学・IDEC国際連帯機構、 ² 広島大学大学院先進理工系科学研究所)	39	画像認識を用いた生育初期の警戒外来雑草の検出:形態変化に頑健な学習条件の検討 〇松橋 彩衣子, 大石 優, 小荒井晃, 杉浦 綾(農研機構)		59 *	トルピラレート水和剤の麦類における適用性(第1報)-小麦及び大麦に対する安全性-〇福田 将太, 菅沼 丈人, 佐野 真喜子(石原産業株式会社)
16:00	19	Integration of Traditional and Intelligent Weed Control Methods in Sustainable Farming Practices OTran Dang Xuan ^{1,2} , La Hoang Anh ^{1,2} (「広島大学・IDEC国際連帯機構, ² 広島大学大学院先進理工系科学研究所)	40 *	xarvio®フィールドマネージャーの 雑草管理プログラムを活用したダ イズ作の帰化アサガオ類防除 〇浅見 秀則 ¹² , 加藤 良晃 ³ , 眞鍋 陽平 ⁴ (¹ 農研機構・西日本農業研 究センター, ² 農研機構・植物防疫 研究部門, ³ BASFジャパン株式会 社, ⁴ 全国農業協同組合連合会)		60 *	ヨウシュヤマゴボウ(pokeweed, Phytolacca americana)の毒性化合物生合成遺伝子の探索 〇鈴木 隼人, 菅野 茂夫(国立研究開発法人 産業技術総合研究所生物プロセス研究部門)
16:15	20	ROSマーカー測定装置を用いた植物葉のP700酸化システムの測定による光合成および活性酸素発生を抑制する成分の探索方法の開発 〇藤井義晴 ^{1,2} ,早乙女孝行 ² ,竹下勇輝 ² ,三宅親弘 ³ (「東京農工大/他感作用研究所, ² 分光計器株式会社, ³ 神戸大学)	41	帰化アサガオ類の葉齢進展とつる 化の形態学的検討 〇小木曽 優紀, 星 風吹, 赤坂 舞 子, 小林 浩幸(宇都宮大・雑草管 理教育研究センター)			微生物除草剤の研究開発基盤構築に向けたMethylobacterium 園による植物白化作用の分子機構解析 〇泉 真隆¹, Phuong Khanh¹, Lai Khoa¹, 川出 洋¹, 宮崎 翔², 櫻井望³.⁴, 岡崎 伸¹(¹農工大・院連農,² 農工大・GIR, ³遺伝研,⁴かずさ DNA研)
16:30	21	農業メディアは雑草の発生・防除情報をどのように扱ってきたか 〇丸山 紀子(株式会社日本農業 新聞 報道部)			閉	場	<u> </u>
16:45				2日目終了			

ポスター発表 演題・発表者(説明者)一覧

- ※発表者に〇を付しています。
- ※講演番号の下に*が付された発表は、ベストポスター賞の選考対象(若手による発表)です。

7 N H77									
	コアタイム(奇数番号) 3月28日(木) 13:10~14:10		コアタイム(偶数番号) 3月29日(金) 9:20~10:20						
1 201	清水東高校に所蔵されていた雑草標本 〇早川 宗志¹, 黒沢 高秀², 杉野 孝雄³, 橋越 清一⁴⁵, 岡田 努², 斎木 健一⁶(¹ふじのくにミュージアム, ²福島 大・共生システム理工学類, ³静岡自然博ネット, ⁴愛媛 植物研究会, ⁵愛媛大・教育学部科学教育センター, ⁶ 千 葉中央博)	P02	アオウキクサの個体増殖に影響を及ぼすアレロパシー候補物質の探索 〇吉田 明希子 ¹ 、前田 浩子 ¹ 、安田 美智子 ¹ 、櫻井 望 ² 、伊藤 喜之 ³ 、岡崎 伸 ¹ 、山田 哲也 ¹ 、藤井 義晴 ¹ (¹ 東京農工大、 ² かずさDNA研、 ³ 東京農工大スコップ)						
P03	飼い鳥用輸入飼料に混入する雑草種子の種組成 〇前田 岳杜, 三浦 励一(龍谷大・農)	P04 *	環境にやさしく、雑草を減らす〜コーヒー豆かすの除草 効果について〜 〇茂木 杏珠,〇大矢 樹里(山脇学園高等学校)						
P05 *	上高地におけるメッシュデータを利用した外来植物発生 予測モデルの作成 〇加藤 成剛, 渡邉 修(信州大学農学部)	P06 *	畑雑草の湛水に対する反応性の違い 〇櫻井 優香里 ¹ , 黒川 俊二 ² , 山本 崚介 ² , 岩橋 優 ² , 井 上 博茂 ² , 中﨑 鉄也 ² (「京都大・農学部, ² 京都大・院農 学)						
P07 *	西表島における同一所有者が耕作する水田の水田雑草群落種組成を規定する要因 〇安野 凛, 高岸 彗, 山田 晋(東農大/生物資源開発)	P08 *	ミクロフィブリルセルロース(MFC)による雑草抑制効果の検証 の検証 〇瀧田 萌 ¹ , 藤澤 太至 ¹ , 渡辺 純平 ¹ , 松田 早詠 ¹ , 田村 直之 ² , 杉村 裕介 ² , 稲垣 栄洋 ¹ (¹ 静岡大・農, ² 日本製 紙)						
P09 *	日本の国際貿易港における雑草植生の変化:2016年と 2023年の比較 〇田中 伸一, 下野 嘉子(京都大・農学)	P10 *	UAV空撮画像と深層学習を用いた大豆圃場におけるホソアオゲイトウの検出 〇加藤 遼大,渡邉 修(信州大学農学部)						
P11 *	エノコログサ類の表面微細構造から考察するプラント・オパールの機能 〇稲子 莉奈, 稲垣 栄洋(静岡大・農)	P12	タイヌビエの組織培養系および形質転換系の確立 〇権藤 崇裕 ¹ , 菅原 まなみ ¹ , 保田 謙太郎 ² , 岩上 哲史 ³⁽¹ 宮崎大, ² 秋田県立大, ³ 京都大)						
P13 *	春に播種したスズメノカタビラ系統の生態学的・形態学的特性 の荒木 美鈴¹, 三浦 豊², 麻生 秀徳², 小林 浩幸¹(¹宇都宮大学雑草管理教育研究センター, ²丸和バイオケミカル株式会社)	P14	通年のUV-C照射が水路内のナガエツルノゲイトウ群落に及ぼす影響 〇嶺田 拓也 ¹ , 内藤 敬祐 ² , 植田 夏実 ¹ , 井原 希 ¹ (¹ 農 研機構・植防研, ² ウシオ電機株式会社)						
P15	外来雑草メリケントキンソウの発生特性に関する研究 〇松尾 光弘, 藤岡 想, 吉村 珠李, 黒田 慶(宮崎大学 農学部附属フィールドセンター)	P16	草踏みロボット 'グラプレス' による飛行場の雑草管理 〇稲垣 栄洋 ¹ , 小田部 美智男 ² , 山口 直信 ³ , 真坂 博男 ³ , 大塚 政洋 ³ (¹ 静岡大学, ² Gaas株式会社, ³ フィールド 開発株式会社)						
P17 *	高温条件がアレチウリの成長および光合成特性に及ぼ す影響 〇重政 海斗, 渡邉 修(信州大学農学部)	P18 *	宇都宮市における未利用国有地の雑草植生解析 〇杉田 未来, 大島 理暉, 小林 浩幸(宇都宮大・雑草 管理教育研究センター)						
P19 *	ネジバナの特徴から探る様々な植物の進化 ~花粉塊崩壊と赤白の花の意味~ 〇熊谷 緋沙子(千代田区立九段小学校)	P20 *	Role of diverse <i>CYP81A10</i> alleles in the metabolic resistance evolution of <i>Lolium rigidum</i> OChen Kuiyan ¹ , González Susana ² , 山口 拓也 ³ , Beffa Roland ² , 岩上 哲史 ¹ (¹ 京大, ² Bayer CropScience, ³ 富山県立大)						
P21	特定外来生物オオバナミズキンバイにおけるアレロパ シー活性の検定 〇薩田 英里,髙橋 秀典(東邦大・理)								